平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月5日

上場会社名　株式会社 ヤオコー　　上場取引所　東
コード番号　8279　URL　http://www.yaoko-net.com/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 川野　澄人
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営管理本部長　(氏名) 上池　昌伸　TEL 049-246-7000

四半期報告書提出予定日　平成25年8月9日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	63,852	5.4	2,937	△10.0	2,899	△9.9	1,721	△9.9
25年3月期第1四半期	60,589	5.0	3,265	4.6	3,219	4.7	1,912	10.7

(注)包括利益　26年3月期第1四半期　1,743百万円　(△8.8%)　25年3月期第1四半期　1,912百万円　(9.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	88.69	―
25年3月期第1四半期	98.49	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	109,220	51,066	46.4	2,612.07
25年3月期	105,046	49,911	47.2	2,552.70

(参考) 自己資本　26年3月期第1四半期　50,712百万円　25年3月期　49,559百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	27.50	―	29.50	57.00
26年3月期	―				
26年3月期(予想)		28.50	―	28.50	57.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	129,500	5.5	5,800	△7.5	5,700	△7.6	3,300	△10.9	169.98
通期	265,950	7.3	11,400	3.8	11,230	3.9	6,350	5.5	327.07

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	20,006,861 株	25年3月期	20,006,861 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	592,276 株	25年3月期	592,276 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	19,414,585 株	25年3月期1Q	19,414,916 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

(1) 連結経営成績に関する説明・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
(2) 連結財政状態に関する説明・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明・・・・・・・・・・・・・・・・・・3

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動・・・・・・・・・・・・・・・・3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用・・・・・・・・・・・・・・・・3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示・・・・・・・・・・・・・・・3

３．四半期連結財務諸表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4

(1) 四半期連結貸借対照表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書・・・・・・・・・・・・・・・6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
(継続企業の前提に関する注記)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)・・・・・・・・・・・・・・・・・8

１．当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間につきましては、第７次中期経営計画の２年目として「豊かで楽しい食生活提案型スーパーマーケット」の更なる充実を図るため、「チェーンとして明らかに差をつける」をメインテーマに掲げ、「ミールソリューションの充実」と「価格コンシャスの強化」による商圏内シェア率アップに取組んでまいりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

[スーパーマーケット事業]

生鮮部門とデリカ部門（株式会社三味）を強化するとともに、「ヤングファミリー層」（子育て世代）のお客さまの支持拡大を図るべく、ＥＤＬＰ（常時低価格販売）政策による価格対応を強化いたしました。また、ＦＳＰ（フリークエントショッパーズプログラム）を活用した各種マーケティング施策を展開しました結果、買上点数や売上の増加に大きく貢献いたしました。

商品面につきましては、４月１日より、新しいブランド戦略として「Ｙｅｓ！ＹＡＯＫＯ」を開始いたしました。これは、プライベートブランドのコンセプトを明確にすることで、従来以上にお客さまのニーズに対応することを企図したものです。また、株式会社ライフコーポレーションとの共同開発（調達）商品として、カップ麺など新商品も順次リリースしております。

店舗の運営につきましては、店舗作業の標準化による生産性向上に取組むとともに、電気料金の値上げに対して、前期に引き続き電力使用量の抑制に全店で取組んでおります。

店舗につきましては、５月に柏若葉町店（千葉県柏市）、６月に東大和店（東京都東大和市）の２店舗を開設いたしました（平成25年６月末現在125店舗）。また、既存店３店舗の改装を行ないました。

なお、昨年３月に開設した川越的場店に続く大型旗艦店であります、東大和店の開店に合わせ、全社一丸となって新規の商品開発を進めてまいりました。東大和店における成果については、今後の新店開発・既存店の改装等に活用してまいります。

上記の結果、当第１四半期連結累計期間におけるスーパーマーケット事業の営業収益は61,324百万円（前年同期比5.3%増）、営業利益は2,754百万円（同11.1%減）となりました。

[調剤薬局事業]

株式会社日本アポックにつきましては、１店舗を閉店いたしましたが、既存店が順調に推移したことなどにより、調剤薬局事業の営業収益は2,531百万円（前年同期比6.8%増）、営業利益は182百万円（同8.3%増）となりました（平成25年６月末現在39店舗）。

以上の結果、当第１四半期連結累計期間の当社グループの営業収益は63,852百万円（前年同期比5.4%増）、営業利益は2,937百万円（同10.0%減）、経常利益は2,899百万円（同9.9%減）、四半期純利益は1,721百万円（同9.9%減）となりました。

（注）「ミールソリューション」とは、お客さまの毎日の食事の献立の提案や料理のアドバイスなど食事に関する問題の解決のお手伝いをすること。
「価格コンシャス」とは、お客さまが買い易い値段、値頃（ねごろ）を常に意識して価格設定を行なうこと。
「ＦＳＰ（フリークエントショッパーズプログラム）」とは、ロイヤルカスタマーの維持拡大を図るための販売促進に関するマーケティング政策のことで、ポイントカード等でお客さまの購買データを分析して、個々のお客さまに最も適した商品・サービスを提供すること。

(2) 連結財政状態に関する説明

(資産)

当第１四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ4,174百万円増加し、109,220百万円となりました。これは主に、新規出店に係る投資により有形固定資産等が増加したためです。

(負債)

当第１四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ3,019百万円増加し、58,154百万円となりました。これは主に、未払法人税等が減少したものの、借入金が増加したためです。

(純資産)

当第１四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ1,154百万円増加し、51,066百万円となりました。これは主に、四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したためです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第２四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、当第１四半期連結累計期間における業績が概ね計画通りに推移していることから、平成25年５月９日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,701	6,597
売掛金	2,811	2,731
商品及び製品	4,947	5,090
原材料及び貯蔵品	180	205
繰延税金資産	1,297	802
その他	5,365	4,663
流動資産合計	20,305	20,090
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	26,462	28,141
土地	29,599	31,640
その他（純額）	9,060	9,402
有形固定資産合計	65,122	69,185
無形固定資産	2,762	2,753
投資その他の資産		
繰延税金資産	1,409	1,281
差入保証金	12,504	12,830
その他	2,941	3,079
投資その他の資産合計	16,855	17,191
固定資産合計	84,740	89,129
資産合計	105,046	109,220

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	14,640	14,668
短期借入金	1,600	800
1年内返済予定の長期借入金	3,509	3,818
未払費用	5,599	5,138
未払法人税等	1,932	459
賞与引当金	1,962	1,139
商品券回収損引当金	23	24
ポイント引当金	478	392
その他	3,175	4,236
流動負債合計	32,922	30,677
固定負債		
長期借入金	9,646	15,276
再評価に係る繰延税金負債	48	48
退職給付引当金	1,791	1,827
役員退職慰労引当金	820	470
資産除去債務	1,762	1,814
預り保証金	4,613	4,671
その他	3,527	3,369
固定負債合計	22,211	27,477
負債合計	55,134	58,154
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,199	4,199
資本剰余金	3,606	3,606
利益剰余金	48,075	49,224
自己株式	△1,385	△1,385
株主資本合計	54,496	55,645
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	67	71
土地再評価差額金	△5,004	△5,004
その他の包括利益累計額合計	△4,936	△4,933
少数株主持分	351	353
純資産合計	49,911	51,066
負債純資産合計	105,046	109,220

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年６月30日）
売上高	57,950	61,090
売上原価	41,421	43,812
売上総利益	16,528	17,277
営業収入	2,639	2,762
営業総利益	19,168	20,039
販売費及び一般管理費	15,902	17,102
営業利益	3,265	2,937
営業外収益		
受取利息	33	31
受取配当金	2	3
その他	13	13
営業外収益合計	49	47
営業外費用		
支払利息	90	79
その他	5	6
営業外費用合計	95	85
経常利益	3,219	2,899
特別損失		
固定資産除却損	9	6
その他	0	－
特別損失合計	9	6
税金等調整前四半期純利益	3,209	2,893
法人税、住民税及び事業税	810	532
法人税等調整額	470	620
法人税等合計	1,280	1,153
少数株主損益調整前四半期純利益	1,928	1,740
少数株主利益	16	18
四半期純利益	1,912	1,721

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	1,928	1,740
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△16	3
その他の包括利益合計	△16	3
四半期包括利益	1,912	1,743
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,896	1,725
少数株主に係る四半期包括利益	16	18

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。